

講義科目 : 公的扶助論	単位数 : 2
担当 : 木村 夏美	学習形態 : 選択科目
	社会福祉士必修科目
	実務経験 : 有

講義の内容・方法および到達目標

- ① 貧困や公的扶助の概念を踏まえ、貧困状態にある人の生活実態とこれを取り巻く社会環境について理解する。
 - ② 貧困の歴史と貧困観について理解する。
 - ③ 貧困に係る法制度と支援の仕組みについて理解する。
 - ④ 貧困状態にある人に対する適切な支援のあり方を理解する。
- 以上の①から④についての理解を通じて、貧困や公的扶助に関する知見を身につけることを目標とする。

授業計画

基本的には、次のようなテーマを設定しながら、講義を進めていく。

- 第1回 生活保護とは何か
- 第2回 低所得者を取り巻く社会情勢
- 第3回 生活保護制度の仕組み
- 第4回 生活保護基準の考え方
- 第5回 生活保護と住宅・医療・介護
- 第6回 生活保護の動向
- 第7回 生活困窮者自立支援法と就労支援
- 第8回 生活保護の運営実施体制と関係機関・団体
- 第9回 生活保護と財政
- 第10回 他の低所得者対策
- 第11回 公的扶助の歴史
- 第12回 生活保護を巡る裁判例①（全国的な動向から）
- 第13回 生活保護を巡る裁判例②（東海地域の事例から）
- 第14回 生活保護引き下げ訴訟
- 第15回 まとめと確認（レポート記載内容等）

教材・テキスト・参考文献等

教科書は第1回目の講義で指定する。

成績評価方法

出席時の小レポートおよびレポートにより、総合的に評価する。毎回実施する感想を含めた小レポート50%、レポート50%の配分。

実務経験

2008年弁護士登録。

生活保護申請援助、生活保護に関する審査請求や訴訟を複数件取り扱う。

その他

貧困状態にある人の生活実態、支援のあり方について、私の実体験を踏まえ、具体的に考えていきたいと思っております。

貧困問題を通じて、社会正義とは何かを考えること、法的な考え方についても学ぶことを目標にします。